

Taskerで Android 端末の操作を自動化!

Taskerとは

Taskerとは簡単に言えば、日常の単純で面倒な端末の操作を自動化できるAndroid用アプリです。目当ての操作をタスクとして登録し、それを特定の条件時に実行してもらうことで、実質的に自動化することができます。しかも特別な設定変更や専門的な知識も要らないので、文系の執筆者でも大して苦勞することなく望み通りの機能を実現することができました。



実用例

何を言っているかわからない方もいるかと思いますが、とりあえず例を見てみましょう。ここでは**特定のBluetoothイヤホンに接続したら自動で音楽を再生する機能**を作ってみます。

- ① 用意されているアクションを組み合わせ、実行したいタスクを作成します。下の例では再生中の音楽がなければ、「メディア操作」というアクションで音楽を再生するタスクになっています。
- ② あとは先ほど作成したタスクを実行条件と連携させれば完成です。下の例では「Hi-TWS L」というBluetoothイヤホンに接続したとき(実行条件)に①で作ったタスクが実行されて、自動で音楽が再生されます。



Taskerの一番の特徴は実現できる機能の豊富さです。たとえばアプリの起動や画面の消灯はもちろんできますし、近接センサーの情報を取得してタスクを実行するなんてことも可能です。

この豊富な機能を生かせば、自分の複雑な好みにもぴったり合う機能がきっと作れるでしょう。かゆい所に手が届くTaskerを、Android端末ユーザーの皆さんはぜひ使ってみてください!

※今回紹介したタスク等は、端末の種類やAndroidのバージョンによっては正常に動作しない可能性があります。ご注意ください。

アクションの例

